



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月25日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東
コード番号 4556 URL <http://www.kainos.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長津行宏
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123
四半期報告書提出予定日 2023年8月3日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,190	△4.2	209	△28.5	210	△29.5	143	△28.6
2023年3月期第1四半期	1,242	6.1	292	4.8	298	6.1	201	4.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	34.48	—
2023年3月期第1四半期	48.28	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,824	5,715	5,715	5,669	73.0
2023年3月期	8,115	5,669	5,669	5,669	69.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,715百万円 2023年3月期 5,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	3.5	425	△16.9	425	△19.4	285	△20.6	68.28
通期	5,200	5.6	850	3.5	850	△0.5	570	0.3	136.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	4,558,860株	2023年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	384,800株	2023年3月期	384,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	4,174,060株	2023年3月期1Q	4,173,704株

(注)期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式(2024年3月期1Q 275,100株、2023年3月期275,100株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期1Q 275,100株、2023年3月期1Q 275,500株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期貸借対照表	2
(2) 四半期損益計算書	3
第1四半期累計期間	3
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	4
(継続企業の前提に関する注記)	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	4

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行もあり、社会経済活動は徐々に正常化に向かい景気は緩やかに回復しています。一方、国内外での金融政策の違いに伴う円安の進行や、長期化するウクライナ情勢を背景とした原材料・エネルギー価格の高騰に伴う物価上昇等のリスクは依然として高く、先行き不透明な状況が続いています。

臨床検査業界においては、新型コロナウイルス感染症の沈静化に伴い、その関連検査・試薬等の需要は減少しましたが、医療機関への直接的な学術・営業活動の制限も緩和されました。診断や治療に欠かせない検査試薬や機器等の重要性に変化はなく、臨床的に価値ある検査の継続的な供給に 대응していくことが求められています。

このような状況の中、当社は基幹領域である生化学及び免疫血清検査試薬の拡販に注力するとともに、輸血検査領域のユーザー会を再開する等、積極的な営業活動を進めています。また、継続的な医療への貢献に向け、汎用の生化学自動分析装置で測定可能な敗血症検査試薬の開発に注力しておりますが、免疫血清検査試薬の立ち上がりの遅れや、円安に伴う輸入原材料価格上昇による原価高及び活動費等が増加した結果、当第1四半期累計期間の当社売上高は11億9千万円（前年同期比4.2%減）となりました。営業利益は2億9百万円（前年同期比28.5%減）、経常利益は2億1千万円（前年同期比29.5%減）、四半期純利益は1億4千3百万円（前年同期比28.6%減）となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

		前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学検査試薬	620,250	49.9	529,146	44.4
	免疫血清検査試薬	409,861	33.0	438,540	36.8
	その他	42,963	3.5	36,840	3.1
	計	1,073,074	86.4	1,004,527	84.4
商 品	生化学検査試薬	29,776	2.4	12,752	1.1
	免疫血清検査試薬	138,332	11.1	162,905	13.7
	その他	1,361	0.1	10,549	0.9
	計	169,469	13.6	186,206	15.6
合 計	生化学検査試薬	650,026	52.3	541,898	45.5
	免疫血清検査試薬	548,193	44.1	601,446	50.5
	その他	44,324	3.6	47,389	4.0
	計	1,242,544	100.0	1,190,734	100.0

(注) 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は78億2千4百万円となり、前事業年度末と比べ2億9千万円の減少となりました。流動資産は49億9千7百万円となり、前事業年度末と比べ2億2千1百万円の減少となりました。その主な要因は、棚卸資産が4千5百万円増加し、現金及び預金が1億9千1百万円、受取手形及び売掛金が5千5百万円減少したこと等によります。固定資産は28億2千7百万円となり、前事業年度末と比べ6千9百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が1千3百万円増加し、繰延税金資産が5千6百万円、減価償却の進捗に伴い2千7百万円減少したこと等によります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、21億9百万円となり、前事業年度末と比べ3億3千6百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が6千3百万円増加し、未払金が1億6千6百万円、未払法人税等が1億5千4百万円、未払費用が8千1百万円減少したこと等によります。

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、57億1千5百万円となり、前事業年度末と比べ4千5百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金の支払いによる減少と、四半期純利益により増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,019,848	2,828,716
受取手形及び売掛金	1,410,952	1,355,423
商品及び製品	404,634	399,504
仕掛品	69,957	79,295
原材料及び貯蔵品	274,853	316,019
その他	38,863	18,590
流動資産合計	5,219,109	4,997,549
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	581,032	571,458
土地	1,786,539	1,786,539
その他（純額）	179,472	166,477
有形固定資産合計	2,547,043	2,524,474
無形固定資産	31,118	27,244
投資その他の資産	318,582	275,662
固定資産合計	2,896,744	2,827,381
資産合計	8,115,854	7,824,930
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	448,184	512,045
短期借入金	440,000	540,000
未払法人税等	172,745	18,547
賞与引当金	124,300	68,700
その他	730,869	538,252
流動負債合計	1,916,099	1,677,545
固定負債		
長期借入金	400,000	300,000
株式給付引当金	10,570	10,570
役員株式給付引当金	40,883	41,822
その他	78,461	79,396
固定負債合計	529,914	431,789
負債合計	2,446,014	2,109,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	940,233	940,233
利益剰余金	4,122,770	4,155,453
自己株式	△268,897	△268,897
株主資本合計	5,625,520	5,658,202
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,319	57,393
評価・換算差額等合計	44,319	57,393
純資産合計	5,669,839	5,715,595
負債純資産合計	8,115,854	7,824,930

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,242,544	1,190,734
売上原価	548,063	574,512
売上総利益	694,480	616,221
販売費及び一般管理費	401,546	406,769
営業利益	292,934	209,451
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,711	3,815
為替差益	4,367	—
その他	224	312
営業外収益合計	8,304	4,127
営業外費用		
支払利息	1,861	1,778
為替差損	—	1,151
その他	458	—
営業外費用合計	2,319	2,929
経常利益	298,918	210,649
特別損失		
固定資産除却損	542	34
特別損失合計	542	34
税引前四半期純利益	298,376	210,615
法人税、住民税及び事業税	34,761	10,904
法人税等調整額	62,100	55,800
法人税等合計	96,861	66,704
四半期純利益	201,514	143,911

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。